

海津市公共交通に関する「意見交換会」実施報告

資料 1

1. 日時・会場

地区名	日 時	会 場	参加者数
高須地区	12月15日（月） 午後1時30分～3時30分	海津総合福祉会館「ひまわり」 2階 研修室	12名
吉里地区	12月13日（土） 午前10時～12時	吉里小学校 体育館 ミーティングルーム	15名
東江地区	12月13日（土） 午後1時30分～3時30分	東江小学校 多目的教室	5名
大江地区	12月18日（木） 午前10時30分～12時30分	海津温泉 会議室	6名
西江地区	12月14日（日） 午後1時30分～3時30分	西江小学校 体育館 ミーティングルーム	5名
今尾地区	11月27日（木） 午後1時30分～3時30分	平田庁舎 大会議室	28名
海西地区	11月28日（金） 午後1時30分～3時30分	海西公民館 会議室	10名
下多度地区	12月16日（火） 午後1時30分～3時30分	みかげの森「プラザしもたど」 会議室	12名
城山地区	12月17日（水） 午後1時30分～3時30分	文化会館 会議室	21名
石津地区	12月19日（金） 午後1時30分～3時30分	働く女性の家 多目的ホール	24名
合計			138名

2. 議題

（1）海津市コミュニティバス再編素案について

- ①コミュニティバスを幹線系統と支線系統に区分することについて、どのように思われますか
- ②幹線系統のルート案について、どう思われますか
- ③支線系統のデマンドは、どう思われますか
- ④デマンドのゾーン区分をどう思われますか
- ⑤幹線、支線の運賃をどう思われますか
- ⑥バス停の位置は、どこがよろしいですか幹線系統に対する意見
- ⑦その他

（2）平田支所バス停の位置について（今尾、海西地区のみ）

3. 意見の概要

(1) 平田支所バス停案

- ・ 案1 駐車場内は、施設が近い。
- ・ 案1 駐車場内は、トイレが近いのでよい。
- ・ 雨風しのげるので非常によい。
- ・ 現行の場所がいい。
- ・ 新しい場所へお金をかけて作る必要がない。
- ・ 今のままがいい。

(2) 海津市コミュニティバス再編素案

意見交換会のまとめ

① コミュニティバスを幹線系統と支線系統に区分することについて、どのように思われますか

〈賛成〉

- ・ 今回のプランで予算の増減はどうか。(大江)
- ・ 予算は現状と計画でどのくらい変わるのか。(城山)
- ・ 利便性とコスト両方を考えてほしい。(城山)
- ・ 案には賛成(海西、吉里、高須)
- ・ 案には賛成だが、予算の考え方を示してもらわないと、意見が言いづらい。(海西)
- ・ 安くて便利なシステムにする必要がある。(今尾)
- ・ 学生、観光客も対象なので、幹線は必要。(東江)
- ・ 幹線は高校生・ビジネス・観光客のために必要。(大江)
- ・ 高齢者、子ども両方とも満足できる計画なのか。両方満足させるのは難しいので分けて考えた方がよい。例えば、それぞれが利用する時間帯別に充実させるなど。(高須)
- ・ 観光客も、別途ニーズに合わせて充実させる。(高須)
- ・ 通勤・通学、病院へ行く人・庁舎へ行く人、誰を対象にしているのか。(石津)
- ・ 南濃町は幹線バスを残す。(下多度、城山)
- ・ 主旨がはっきりしていればデマンドは賛成。(石津)
- ・ デマンドはよい。(吉里)
- ・ デマンドは良いと思う。賛成。(石津)
- ・ 東江を走る現行バスは回り道が多いので、直接目的地へ行けるデマンドはよい。(東江)
- ・ 免許証を返上した人は不便なのでデマンドは大賛成(西江)
- ・ デマンドは今より便利になるのでよいと思う。(城山)
- ・ 幹線がなくてもデマンドが充実して便利になるならよい。(城山)
- ・ デマンドでよくなったことをPRすべき。(城山)
- ・ 基本的には賛成だが、方法などをもっと検討が必要(西江)
- ・ 実施までに、行政と利用者との話を詰める必要がある。(西江)

- ・ デマンドはよいが、運営面・予算面の検討が必要ではないか。(高須)
- ・ 個々に対応できるデマンドは賛成だが、誰に・何を・どうやって行うかを詰める必要がある。(大江)
- ・ 幹線は朝夕の学生が使う時間だけ運行して、(予算的に)デマンドを充実する。(城山)

〈異議あり〉

- ・ もっと本数が減ってもいいので、現行どおりの路線がいい。(週3日でもいい)(今尾)
- ・ 海津温泉に毎日行く。今まで通り定時のバスがよい。(今尾)
- ・ 幹線沿いととの格差がある。今のままがいい。(吉里)
- ・ 養老鉄道を利用できる幹線ルート組んでほしい。(下多度)
- ・ 養老鉄道が存続できるようなコミバスの計画が必要。(下多度)
- ・ 路線バスの方がよい。(城山)
- ・ 今まで通りの幹線がいい。(石津)
- ・ 交通弱者を助けることが必要。(城山)
- ・ 高校生の通学を考慮した便が必要。(城山)
- ・ デマンドは生活が困窮している人のことを考えるべき。(大江)

〈その他〉

- ・ 利用者に意見を聞く。(今尾)
- ・ 利用者の立場に立った計画の見直しをしてほしい。(下多度)
- ・ 利用者の側に立って計画をつくる。(下多度)

② 幹線系統のルート案について、どう思われますか

〈接続〉

- ・ A案は養老線を使いづらい。(今尾)
- ・ A案、直接海津温泉、医師会病院へ行けるほうがよい。(今尾)
- ・ A案の幹線のダブリは無駄、B案の方がよい。(石津)
- ・ A案がいい。羽島～石津乗継なしがいい。(石津)
- ・ A案に賛成。温泉利用の時は乗継がない方がよい。(石津)
- ・ B案だと温泉に行くのに乗換が必要。乗換ないほうがよい。(今尾)
- ・ B案は接続時間を短くしてほしい。(石津)
- ・ 乗継・待ち時間を短く。(城山)
- ・ 観光目的の乗車なら乗継はない方がよい。(高須)
- ・ 乗継時間は短い方がよい。(今尾、高須)
- ・ 周辺自治体との連携はあるのか。(吉里)
- ・ 周辺の自治体との連携、接続はあるのか。(東江)
- ・ 他の公共交通との接続を考える。(下多度)
- ・ 名阪近鉄の今尾バス停とコミュニティバスのバス停を接続する。(今尾)
- ・ 今尾名阪近鉄とコミバスの接続をよくしてほしい。(高須)
- ・ 養老線に乗継げるような案にしてほしい。(今尾)
- ・ 養老線の利用を増やすようなルートにすべき。(今尾)
- ・ 今尾橋を渡って津屋駅へ行く路線がほしい。(今尾)

- ・ 津屋駅までのバス路線があればよい。(吉里)
- ・ 美濃津屋駅を利用してほしい。(下多度)
- ・ 美濃津屋駅を利用できるバスの接続にしてほしい。(下多度)
- ・ 今尾→津屋に幹線がほしい。(下多度)
- ・ 養老線石津駅、駒野駅とのアクセスは必要。(大江)
- ・ 弥富からのバスが必要。(今尾)
- ・ 弥富へ行ってほしい。(東江)
- ・ 津島へのルートを作る。(今尾)
- ・ 名鉄勝幡を使う人が多いので、ルートに取り入れてほしい。(吉里)
- ・ 名鉄津島線との接続もしてほしい。(吉里)
- ・ 東海大橋経由で勝幡へ行ってほしい。(東江)
- ・ 津島方面の幹線を考えてはどうか。(高須)
- ・ 津島から海津温泉に来られるように。(高須)

〈運行〉

- ・ 土日の便数を増やしてほしい。(今尾)
- ・ 羽島線は、夜もっと遅くしてほしい。(今尾)
- ・ 羽島線は、朝もっと早くしてほしい。間に合わない。(今尾)
- ・ 学生、通勤者、それぞれ必要な時間帯を充実させる。(石津)
- ・ 本数を増やしてほしい。(石津)
- ・ 幹線は1時間に1本はないと利用できない。ダイヤを増やす。(石津)
- ・ 高校生向けに22時位まで運行してほしい。(海西)
- ・ 学生向けに便を増やす。(海西)
- ・ 高校生向けに本数を増やしてほしい。(海西)
- ・ 高校生の対応を考える必要あり。(吉里)
- ・ 高校生のために帰り、遅い便がほしい。18時19時の増便。(高須)
- ・ 若い人の通勤ルートを考えるべき。(高須)
- ・ 行きの便はあっても、帰りの便がないので、接続のロスをなくしてほしい。(高須)
- ・ 幹線系統は利用の多い区間に限定する。(吉里)
- ・ 8:00～17:00は、利用者が少ない。学生と通勤に合わせた時刻にしてほしい。(吉里)
- ・ 必要な時間、必要な便を出す。(下多度)
- ・ 海津温泉への送迎、利用者を増やす努力をする。(石津)
- ・ 海津温泉と石津駅間のシャトル便をつくってほしい。(観光客向け)(石津)

③ 支線系統のデマンドは、どう思われますか

〈試行期間・PR〉

- ・ デマンドの内容を正確に市民に伝える必要がある。(今尾)
- ・ 一度始めるとやめられないので試行期間があった方がよい。(海西)
- ・ 試行して修正していく必要がある。(吉里)
- ・ 実際運行を始めると想定外も多い、試行期間を設けて慎重に進める。修正調整を行う。(東江)

- ・ 図上では予想できない想定外もあり、トラブルのもとにもなる。試行期間を設けて慎重に進める。(東江)
- ・ 試行期間を設けて、バス停や方法を修正する。(石津)
- ・ 高齢者にもわかる説明とシステムが必要。(吉里)
- ・ P Rが必要。(吉里)
- ・ 市民へのP Rが大事(海西)
- ・ 利用の仕方をしっかりP Rする。(東江)
- ・ 利用方法などわからない点が多い。利用者に直接説明とP Rが必要。(西江)
- ・ デマンドの丁寧な説明とP Rが必要。(城山)
- ・ デマンドはきちんとした説明やP Rが必要。(石津)

〈登録・予約〉

- ・ 予約は、登録など具体的な方法はこれから詰めていく。(大江)
- ・ 事前登録・予約が面倒(今尾)
- ・ 予約するのがいや。(城山)
- ・ 利用登録をできるだけ簡素化してほしい。(今尾)
- ・ 高齢者は電話するのが面倒。(今尾)
- ・ 高齢者証は面倒くさい(保険証・免許証など)(今尾)
- ・ デマンドは何時に来るかわからないので不安。(今尾)
- ・ 登録はどうやってするのか。(吉里)
- ・ 利用する人が理解できるのか。(吉里)
- ・ 予約はどこでするのか。(西江)
- ・ 高齢者にとってデマンドは予約がめんどろ。(下多度)
- ・ 高齢者が病院などで予約できる方法を考える。(吉里)
- ・ 携帯のない高齢者は帰りの予約はどうするのか。(城山)
- ・ 路線バスは時間どおりに来るが、デマンドは予約どおりに来ないこともある。(東江)
- ・ 行き帰り予約する場合、帰りの時間は予約しにくい。(西江)
- ・ 予約は当日でもOKにしてほしい。(今尾)
- ・ 予約は30分位までにしてほしい。(高須)
- ・ わからないことが多い。1人でも利用できるのか。帰りの予約はどのようにするのか。(病院では帰り時間の予測がつかない)(石津)

〈運行〉

- ・ デマンドは自宅まで来てほしい。(高須)
- ・ ドアツードアのデマンドがよい。(西江)
- ・ 土日でもデマンド運行してほしい。(今尾)
- ・ 独居の人もいるので、土日は運行した方がいい。(吉里)
- ・ 土日にも運行してほしい。(城山)
- ・ 土日でもデマンドを運行してほしい。(城山)
- ・ 今後10年間を考えると独居者も増える。土日にも運行してほしい。(城山)

- ・ 土日も運行した方がいい。(石津)
- ・ デマンドはもっと遅い時間まで運行してほしい。
- ・ 早朝 6:00～、遅くまで 21:00 頃まで運行してほしい。(西江)
- ・ 朝 7 時～夜 6 時まで運行してほしい。(石津)
- ・ 車の基地を何カ所か作って配車すれば、予約にすぐ対応できる。(高須)
- ・ バスの待機所をどこにするのかによって、無駄な運行が出る。無駄ロスのない運行をしてほしい。(東江)
- ・ デマンドの車を分散配置して、すぐ配車できるようにする。(城山)
- ・ デマンドで市外へも行けるようにする。(今尾)
- ・ 津屋付近は養老の施設の利用が多い。周辺自治体との連携で、乗入れ・バス停などが必要。(下多度)
- ・ 養老町のオークワまで行けるようにしてほしい。(今尾、城山、下多度)
- ・ 西美濃厚生病院まで行けるようにしてほしい。(城山、下多度、石津)

〈弱者対策〉

- ・ 車椅子用のデマンドが欲しい。(海西)
- ・ バリアフリーの車が必要。(吉里)
- ・ バス停まで行けない交通弱者への対応はどうするのか。(高須)
- ・ 足の弱い人はバス停まで行けない。(下多度)
- ・ 足の悪い人はバス停まで来られないので、家まで迎えに行く。(大江)
- ・ バス停まで歩けない人が多い。(城山)
- ・ 独居者・免許返納者の対応はどうなっているのか。(下多度)

④ デマンドのゾーン区分をどう思われますか

- ・ 全体で 1 ゾーンにする。(西江、下多度、城山、石津)
- ・ ゾーン間を移動する人は少ないので、ゾーンを 1 つにしてもよいのではないか。(城山)
- ・ 駒野、石津も共通ゾーンにして、養老鉄道の利用促進をはかる。(吉里、下多度、石津)
- ・ 駒野、石津は共通ゾーンにしてはどうか。(西江)
- ・ 駒野、石津、津屋も共通エリアにする。(城山)

⑤ 幹線、支線の運賃をどう思われますか

〈基幹〉

- ・ 200 円ではなく、全て 100 円にしてほしい。(高齢者も含めて)(今尾、石津)
- ・ 市の負担を増やしてでも料金は安くしてほしい。(高須)
- ・ 料金を上げないようにできないか。(石津)
- ・ もっと安い方がいい。(石津)
- ・ デマンド+基幹のバス代がかかる場合、割引も検討してほしい。(吉里)
- ・ 200 円+300 円(羽島へ行く場合)は、割引してほしい。(吉里)
- ・ 乗継券(高須)
- ・ 乗継料金は二重に取らない。(高須)
- ・ 乗継の運賃は加算になるのか。(高須)

〈デマンド〉 ・ デマンドの 300 円は妥当。(今尾、海西、吉里) ・ タクシーと比較すれば料金は妥当(今尾) ・ タクシーを使って移動すると 1,500 円かかるので、300 円や 500 円は安いと思う。(高須) ・ 何故不便になる地区のデマンドの方が高いのか。(下多度、石津) ・ ゾーン間移動の料金が一律 500 円は高い。走る距離も違う。(今尾) ・ 近距離のゾーン移動の料金が高い。(今尾) ・ ゾーンが近くても 500 円は高い。(吉里) ・ 往復割引があればよい。(吉里) ・ 毎日乗る人には値上げは負担になる。定期券を作る。(吉里) ・ 乗継割引(城山) ・ 乗継運賃は割引してほしい。(城山) 〈学生・高齢者他〉 ・ 通学利用のデマンド年間契約はあるのか。(海西) ・ 学割、高齢者割引はほしい。(海西) ・ 高齢者、障がい者割引は必要。(西江) ・ 75 歳以上は無料にするなど、負担を少なくする。(高須) ・ 運転免許証返納者は無料にする。(高須)
⑥ バス停の位置は、どこがよろしいですか ・ 地元で決める。(高須) ・ 今後、各地区で検討してバス停を決める必要がある。(城山) ・ バス停を決めるときは、自治会の意見を聞いてほしい。(城山) ・ 市で基本的なバス停を決めて、地域に確認。(地域だけで決めると都合優先になる)(石津) ・ バス停は充実してほしい。(今尾) ・ バス停は増やしてほしい。(吉里、西江、城山、石津) ・ 地区の集会所(海西、高須、城山) ・ 大井耳鼻科、スーパーなど(西江、下多度、城山) ・ 石津の医院など(西江) ・ スーパーなど買い物をする所(吉里、高須、城山、大江) ・ 病院にバス停がほしい。(吉里) ・ 病院、歯科医院のある所(東江) ・ 病院、買い物をする所、公共施設(高須) ・ 養老町の西美濃厚生病院、オークワなど(今尾、下多度、城山、石津) 他、各地区の項目参照
その他 〈スクールバス〉 ・ スクールバスはコミバスと別途検討の必要がある。(海西) ・ スクールバスは教育委員会も含めて考える。(海西)

- ・ 小学生の通学、夕方や雨の日は危険なのでスクールバスを運行してほしい。(吉里)
- ・ 小学生はスクールバス対応してほしい。(高須)
- ・ 資料にスクールバスとあるが、中学生のスクールバス対策はないのか。(西江)
- ・ 日新中学校、城南中学校は通学に大変遠い地域があり、スクールバスが必要。(西江)
- ・ 中学生の通学便を作る。(下多度)
- ・ 中学校まで直行便が必要。(下多度)
- ・ 通学バスは別に考えるべき。(下多度)
- ・ 中学生の交通機関については別途考える必要がある。(石津)

〈運営主体〉

- ・ 市で運営すべき。(城山)
- ・ 委託先の研究をしてほしい。全国の事例では商工会・社協の協力で経費を押さえている事例もある。町でできることもある。業者丸投げはコスト高につながる。(城山)
- ・ デマンドでは、タクシーは併用しないのか、予算が合えばタクシーは便利。(東江)
- ・ タクシー業者との協力が必要。デマンドで対応できない大人数のとき、バス停まで行けないような人などタクシーに依頼して協力してもらう。その際には補助金を出す。(城山)
- ・ 運営主体をどこにするか、社協にする案もある。(今尾)
- ・ バス停まで行けない人は社協で対応する。(城山)
- ・ デマンドは社会福祉の問題として考える。地区社協と一緒にプランを考える必要がある。(大江)
- ・ 地区社協との協力が必要。(市から補助金を出すなど)(石津)
- ・ 地区社協の送迎サービスに対して助成を考えてほしい。(石津)

〈計画の進行〉

- ・ この計画に今後利用者が意見を言える場はあるのか。(西江)
- ・ 委員会には実際の利用者を入れてほしい。(西江)
- ・ 配布された資料は、当日ではなく事前にほしい。(吉里)
- ・ 会議内容の報告をしてほしい。(吉里)
- ・ 話合いの議事録は自治会に回すべき。(西江)
- ・ 住民の意見交換会は、計画の進行に伴ってまた行ってほしい。(高須)
- ・ 今回のプランの討議の経緯を知らせてほしい。(下多度)
- ・ 今回の結果を回覧で知らせてほしい。(下多度)

（３）地区別意見の概要

今尾地区

平成 26 年 11 月 27 日（木）午後 1 時 30 分～3 時 30 分 平田庁舎大会議室

参加者：28 名



〈コミュニティバスの案〉

- ・ 案には賛成。
- ・ 輪中の歴史を考えると、西・中・東をそれぞれ巡回するバスが必要。

〈基幹ルート〉

- ・ B 案の方が効果的。
- ・ 平田から、養南病院へのバス路線。
- ・ やすらぎ温泉利用が増えると思う。
- ・ 平田から養南病院へバス利用できるようにしたい。

〈デマンド〉

- ・ デマンド予約、到着時間が分かるように端末を市民に配る。
- ・ 登録者の同乗者は登録しなくてもいいようにしてほしい。
- ・ 毎日決まった時間にデマンドを利用したい場合、まとめて予約したい。
- ・ ポイントのつくカード(カードの利用)
- ・ 今尾の人にとっては便利だが、他の地域の人是不便になると思う。
- ・ 1 日町単位で運行する。運行日を決めるような方法もあるのではないか。

〈デマンドゾーン〉

なし

〈運賃〉

- ・ デマンドの 500 円は高い、300 円が上限。
- ・ 高齢者しか乗らないので、最初から運賃を安く。

〈バス停の位置〉

- ・ 集落に1つはバス停がほしい。
- ・ 仏師川は2箇所ですりる。
- ・ 仏師川の地区内東西に停留所があるとよい。
- ・ 仏師川カワイ工業

〈その他〉

- ・ 今尾に行きやすいように駐輪・駐車場を整備してほしい。
- ・ バスの現在地がわかるような携帯のシステムを取り入れる。
- ・ 朝は大型車両、昼は小型車両。
- ・ 駅前の整備をして、大型バスが接続できるようにする。
- ・ 砂ぼこりがあるので屋根をつけてほしい。
- ・ 市民を運転手に雇う。
- ・ 近鉄バス、今尾～輪之内への変更はないか。

海西地区

平成 26 年 11 月 28 日（金）午後 1 時 30 分～3 時 30 分 海西公民館会議室

参加者：10 名



〈コミュニティバスの案〉

- ・ デマンドは予算がかかる、今後高齢化で税収も減る。5 年ではなくもっと長期間を見据えた計画性があるべき。

〈基幹ルート〉

- ・ A 案はバス台数が必要ではないか。
- ・ B 案なら 2 台で運行できるのでよい。
- ・ 駒野→羽島の B 案は（通学にも便利で）よい。
- ・ （利用の少ない）海津温泉と岐阜羽島は分離して、1 時間に 1 本はほしい。

〈デマンド〉

共通

〈デマンドゾーン〉

なし

〈運賃〉

共通

〈バス停の位置〉

- ・ ビッグ回りで羽島行き。
- ・ 幡長集会所
- ・ 者結集会所
- ・ 蛇池集会所
- ・ 東集会所
- ・ 野寺（デマンド）
- ・ 海西小学校近辺
- ・ 岡地区、現在のバス停

- ・ 岡地区、一色ゴミステーション

〈その他〉

- ・ 小学生だけのために路線があるのは、考えものである。
- ・ 学生は、送迎バスを利用してはどうか。

吉里地区

平成 26 年 12 月 13 日（土）午前 10 時～12 時 吉里小学校体育館ミーティングルーム

参加者：15 名



〈コミュニティバスの案〉

- ・ 海津市の東の方は集落が多く人も多いのに、何故デマンドだけなのか。案そのものが間違っていないのか。
- ・ 格差のない計画・運営をしてほしい。

〈基幹ルート〉

- ・ 始発のバスは、まだ開いてない医師会病院を回らず、直行するルートもあった方がいい。
- ・ 輪之内との乗継をしてほしい。（バス）
- ・ 石津から松山方面は不要なのではないか。
- ・ 石津より南は、養老鉄道と重複しているのもったいない。

〈デマンド〉

- ・ デマンドの長所短所は考えているのか。
- ・ 申込み電話番号が書いてある利用者証を作してほしい。

〈デマンドゾーン〉

共通

〈運賃〉

- ・ 料金が高くなっても便利ならよい。
- ・ 運賃はこの案で仕方ない。

〈バス停の位置〉

- ・ 吉里小学校に 1 つ
- ・ 田中
- ・ 高田西の斎場（葬儀の際多人数で利用できる）

東江地区

平成 26 年 12 月 13 日（土）午後 1 時 30 分～3 時 30 分 東江小学校多目的教室

参加者：5 名



〈コミュニティバスの案〉

共通

〈運行・ルート〉

- ・ 目的(医者・買い物)によってバスが必要な時間帯は決まっているのではないか。

〈デマンド〉

- ・ 希望を全て聞くことはできない。

〈運賃〉

- ・ 海津市内は公平に 300 円、市外は 500 円にする。

〈バス停の位置〉

- ・ ヨシヅヤの前
- ・ 1 自治会に 1 箇所

西江地区

平成 26 年 12 月 14 日（日）午後 1 時 30 分～3 時 30 分 西江小学校体育館ミーティングルーム

参加者：5 名



＜コミュニティバスの案＞

- ・ たくさんのルートをも 3 ルートにして予算は削減になったのではないのか。

＜基幹ルート＞

共通

＜デマンド＞

- ・ 登録料を取った方がよいのではないか、
- ・ 登録料を取ることに反対。

＜デマンドゾーン＞

- ・ 川沿いの人にとっては、川を渡ることは日常なのに、川でエリアを分ける意味がない。

＜運賃＞

- ・ 様々な立場の利用者の声を聞く必要がある。

＜バス停の位置＞

- ・ 各班ごとのバス停。
- ・ 南濃の消防署にもあるとよい。

＜その他＞

- ・ 学校ごとの細やかな送迎がなければ親が送り迎えして、公共交通機関は使われない。
- ・ 公共交通機関を使うことで、事故防止になり、乗車マナーや乗り方も覚えることができる。

高須地区

平成 26 年 12 月 15 日（月）午後 1 時 30 分～3 時 30 分 海津総合福祉会館「ひまわり」2 階研修室

参加者：12 名



〈コミュニティバスの案〉

- ・ 税金が上がったとしても、こうした住民のための施策に使われるならよい。
- ・ 現在東江を走るバス路線を残して、ニーズに合うよう改善して利用者を増やす考え方もある。

〈基幹ルート〉

- ・ B 案がよい。
- ・ 現在市民病院へ行くとき、行きはよいが帰りの便がない、接続ロスをなくす。
- ・ 現在、五町は羽島線が通過してしまうので改善してほしい。

〈デマンド〉

- ・ 神戸町の「バラタク」は、200 円負担で 2,000 円までの運行をやっている例もある。
- ・ 自治会ごとに基地を設け、住民で運営する案はどうか。
- ・ 6 台で満足なシステムができるのか。
- ・ 年齢で区分するのは賛成できない。（交通弱者対応）

〈デマンドゾーン〉

なし

〈運賃〉

- ・ 2 人乗れば半額にする。
- ・ 100 円位ならよい。
- ・ 回数券がほしい。

〈バス停の位置〉

- ・ 今の停留所にこだわる必要はない。
- ・ 名阪近鉄バスが止まらない場所が多い。バス停を増やしてほしい。
- ・ 橋のところに名阪近鉄バスのバス停がほしい。
- ・ バス停は、50m か 100m に 1 箇所ずつ。
- ・ 集会所にバス停がほしい。

- バス停でなくても停めてほしい。
- 大型店(スーパー)まで行くようにしてほしい。
- ヨシヅヤ、生鮮館
- 今のバス停は必要。
- 各地区に基地を作って、そこから乗る。

下多度地区

平成 26 年 12 月 16 日（火）午後 1 時 30 分～3 時 30 分 みかげの森「プラザしもたど」会議室

参加者：12 名



〈コミュニティバスの案〉

- ・ 海津市は北部を切り捨てるのか。
- ・ デマンドは利用しにくい。
- ・ 北部の住民が不便で困ることばかりではなく、住民のためのプランを作してほしい。
- ・ ゴミ処理場建設なども引き受けてきたのに、都合の悪いものだけもってくるのではなく、住民を喜ばせるプランを作してほしい。
- ・ 北部では、今回のプランに反対する人は相当数いる。
- ・ 夕方・朝だけでもいいので幹線の運行をしてほしい。
- ・ 今回のプランは、去年の会議の内容が反映されていない。
- ・ 交通弱者に負担をかけるプランである。
- ・ 美濃津屋駅は駐車場も整える。
- ・ 名古屋・桑名とアクセスできる幹線計画が必要。

〈基幹ルート〉

- ・ 利用者の多い区間(駒野→明誠高校)、観光用はシャトルバスにする。
- ・ 市外の方の観光用路線はいらない。
- ・ 利用者が多い場合は通学バスをつくる。

〈デマンド〉

- ・ デマンドは金がかかるので不要。
- ・ デマンドは利用しにくい。
- ・ 臨時(緊急時)には、職員でも対応(運転)できるようにすれば増便できるのではないかな。
- ・ 3～4 人なら普通乗用車で充分ではないか。
- ・ 利用登録はいらない。
- ・ 利用登録は必要。

〈デマンドゾーン〉

なし

〈運賃〉

- ・ 何故運賃の差が出るのか。
- ・ 運賃は上げないでほしい。
- ・ 地域振興としてチケット(バス券)を出してはどうか。
- ・ 市民と市外の人とは料金を変える。

〈バス停の位置〉

- ・ 可知医院
- ・ 西園地区、坂が多い地域はバス停を工夫する。

〈その他〉

- ・ 今回の案内は市長名ではなく会長名だが、出された意見は反映されるのか。
- ・ 海津のまちづくりがわからない。
- ・ 大量輸送手段としての交通の中心、経済の中心は海津庁舎のある場所なのか。
- ・ 名古屋など経済圏とのアクセスがない。
- ・ アクセスハブの構想がない。
- ・ 病院も本来中心地にあるべき。医師会病院は離れている。
- ・ 中心にショッピングモールもない。
- ・ 養老鉄道は活用しないのか。
- ・ 養老鉄道が廃止になることはないか。
- ・ 白ナンバーで市が運営することも考えるべき。
- ・ 中学統合してから何もやっていない。
- ・ 今のルートはぐるぐる回るので乗らない。

城山地区

平成 26 年 12 月 17 日（水）午後 1 時 30 分～3 時 30 分 文化会館会議室

参加者：21 名



〈コミュニティバスの案〉

- ・ コストは現状のままで利便性をあげる。
- ・ 南濃地区には幹線がない。
- ・ コストアップはするが、オールデマンドにしてはどうか。
- ・ 幹線は残しても仕方ない。
- ・ 幹線バスはいらない。
- ・ バス路線を残すことが必要。
- ・ 幹線バスがなくても利便性は高くなっている。
- ・ 南濃町は鉄道があってもだめ。
- ・ 鉄道がある。
- ・ 足を確保できればよい。
- ・ 山崎からバスで明誠へ通っている子がいる。高校生の通学に配慮してほしい。

〈基幹ルート〉

- ・ 朝 9 時の会議に間に合うバスがほしい。
- ・ 土日の大会などの行事に合わせてほしい。
- ・ 海津庁舎に 9 時ぐらいに着く便にしてほしい。
- ・ 南濃庁舎への便を多くしてほしい。

〈デマンド〉

- ・ 買い物の帰りにも、店の人から予約できるようにしてほしい。
- ・ 市内のイベントがあったときに利用したい。

〈デマンドゾーン〉

- ・ 今尾は共通エリアにしてほしい。

〈運賃〉

- ・ 団体割引
- ・ 養老のオークワなどもデマンドの共通エリアにして 300 円にする。

〈バス停の位置〉

- ・ 龍芳寺
- ・ 高齢者が利用しやすいバス停の位置。南濃は坂が多い。
- ・ 南濃ドライブイン
- ・ 道の駅
- ・ 奥条
- ・ 大桑病院
- ・ 好きな所で降車
- ・ 集会所
- ・ 道の駅
- ・ 森木医院
- ・ 区長会にバス停を出してもらう。
- ・ 弱者を助けるためにバス停を細かく、地元の意見を聞く。

〈その他〉

- ・ 高齢化社会を迎えどんなまちにしたいのか。

大江地区

平成 26 年 12 月 18 日（木） 午前 10 時 30 分～12 時 30 分 海津温泉会議室

参加者：6 名



〈コミュニティバスの案〉

- ・ 思惑どおりのプランでよくやっていると思った。
- ・ デマンドは苦情が多いと思う。
- ・ 行政のサービスに対する考え方をはっきりさせる。
- ・ サービスの基本は、今日のような雪の日にも運行できる体制を取るべき。
- ・ 社会が豊かになってぜいたくになっている。すべての人の要求を満たすことはできない。
- ・ 弱者救済、これから将来にかけてのプランであってほしい。便利な所へ人が移転しないまちづくり。

〈基幹ルート〉

共通

〈デマンド〉

- ・ 利用者を分類する。健常者と交通弱者。
- ・ 利用方法を考える。バス停なのかドアツードアなのか。
- ・ 実際のニーズを把握する必要がある。
- ・ バスではなく地区社協の個人の車で運行する。
- ・ 地区社協と協力した場合は、事故等の保険、個人の車の負担、ボランティアなど様々な問題がある。
- ・ 地区社協の経費・運転手などに補助する。

〈デマンドゾーン〉

なし

〈運賃〉

なし

〈バス停の位置〉

共通

石津地区

平成 26 年 12 月 19 日（金）午後 1 時 30 分～3 時 30 分 働く女性の家多目的ホール

参加者：24 名



〈コミュニティバスの案〉

- ・ 今回のプランの主旨は何か。
- ・ 石津の南は何故コミバスの利用ができないのか。

〈基幹ルート〉

- ・ 朝早い便で役所へ行って開いているのか。（利用者の立場にたっているのか）
- ・ 石津の南は点線になっている。高校生は境からバスがあった方がよい。
- ・ B案は乗継が必要になるので、待合所の整備が必要。
- ・ 羽島駅での、バスと新幹線の乗継が 20 分くらいあるといい。
- ・ 分かりやすい路線図、時刻表にしてほしい。
- ・ 手をあげれば乗れるフリー乗降のバスがあるといい。
- ・ 市の施設でのイベントに間に合うダイヤがほしい。
- ・ 9時半くらいに公共施設に着くようなダイヤがほしい。
- ・ 美濃松山まで幹線を持ってきてほしい。
- ・ 小さいバスを走らせるなどする。
- ・ A案、石津から羽島方面は朝 1 便のみ現行ルートにする。（ルートの短縮）
- ・ 人口配分を考えてルート・ダイヤを考えてほしい。
- ・ 石津から南が切捨てられている。
- ・ 石津駅のバス停がわかりにくい。

〈デマンド〉

- ・ デマンドにするなら充実させてほしい。
- ・ デマンドはセダンでもよいのではないか。

- ・ ハイエースならステップと手すりをつける。

〈デマンドゾーン〉

- ・ 養老線の駅は共通エリアにする。
- ・ 校下ごとのゾーン割にした方がいい。

〈運賃〉

- ・ 高齢者の割引をやめて全体的に料金を安くした方がいい。

〈バス停の位置〉

- ・ 人口密度の多いところ。
- ・ 500m ごと
- ・ 境
- ・ 上組自治会
- ・ 八幡神社の西
- ・ 田鶴
- ・ 境堤
- ・ 堤西
- ・ 寺北橋
- ・ 新橋
- ・ 大桑病院にバス停がほしい。
- ・ 団地ごとに1箇所はバス停がほしい。
- ・ 現在バス停が近くにない。間隔が広すぎる。
- ・ 山除川沿いは、橋2つにつき1つバス停がほしい。
- ・ 吉田消防庫にバス停を設置してほしい。

〈その他〉

- ・ デマンドの車両は市なのか、委託なのか。
- ・ タクシーがなかなかつかまらない。
- ・ 石津のタクシーがなくなったので困っている。
- ・ バスの表記、南回り・北回りでは行先がわからない。「〇〇経由」に。
- ・ 松山グリーンハイツなどは高齢化率が高い。